

Come ride with us.  **HONDA**

NEW
VFR
750F

HONDA

Come ride with us.  **HONDA**

HONDA

HON



主張ある走りの成立。

ADVANCED SUPER SPORTS

才能あるマシンほど、全身に余裕が感じられるもの。しかも、その本領をやたらと誇示しない。

生粋のレーシングテクノロジーを吸収しながらも、その走りは鋭敏にして豊潤。これからの高性能をはかる基準は、このマシンによって変わっていく。

VFR750F。いま、スーパースポーツとしての走りを主張する。



マシンによって変わっていく。





高性能だから余裕がある。

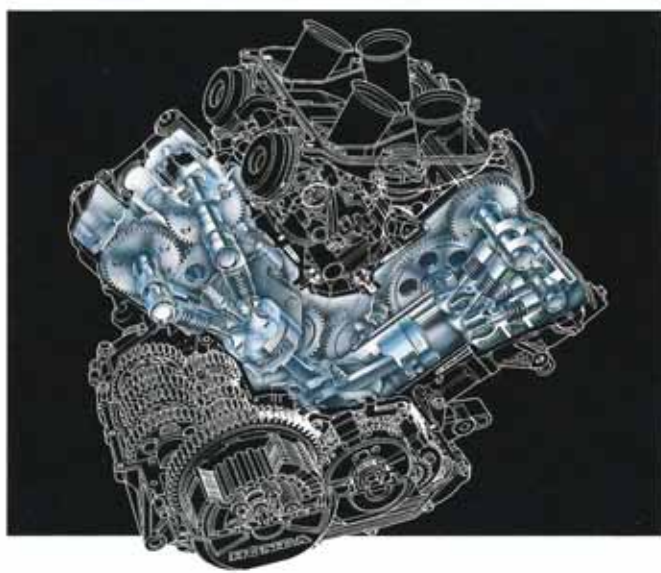
卓越したパフォーマンスをもち同時に、快適に“走る、曲る、止まる”という基本動作を、余裕をもってできる。

それが、高性能のひとつの主張である。VFR750F。サーキットで鍛え抜いたスポーツ性と、ストリートユースで裏打ちされた信頼性の融合が、ライダーの余裕となる。



この性能が、豊潤な走りを生む。

先鋭スーパースポーツとしての自立、新生V4エンジン。レーシングテクノロジーを継承しながらも、これからのスーパースポーツとして進化したパワーユニット。4サイクル・水冷・90°V型4気筒・16バルブ・DOHCエンジンという基本レイアウトは変わらないものの、シリンダーヘッドをメインに一新。動弁系、吸気ポートのストレート化、カムギアトレインなど、限定車RC30と同様の手法が細部に施されています。この結果、よりシェイプアップしたエンジンとなり、ボディ設計の自由度を上げています。同時に、よりニアレスポンスと大排気量ならではの出力特性を実現させています。動弁系などの徹底見直しにより、シリンダーヘッドをコンパクト化。理想的な車体ディメンションを実現するために、シリンダーヘッド周りのコンパクト化は必然的なことでした。まずバルブの駆動方式には、従来のロッカーアーム式から、ダイレクトリフターを使用したバケットタイプを新採用。ロッカーアームの支点部分を省くことができ、カム軸間距離が飛躍的に短縮されています。またバルブアングルも38°から32°に狭角化。バルブ駆動メカニズムにおける大幅なフリクションロスの低減と、ヘッド回りの軽量化を実現しています。コンパクト化への追求は静粛性をも生んだ、成熟のカムギアトレイン。クランクシャフトからの、駆動力を有効かつスムーズにカムシャフトに伝達する画期的なカムシャフト駆動方式カムギアトレイン。従来に比べ、カムギアシャフト軸のギアを始めカムギアのモジュールを小さくしギアを小径化。この進化したカムギアトレインは、バケットタイプのバルブ駆動とあいまって、シリンダーヘッドの前後長を400cc並のサイズに抑えることに成功しています。また同時に、メカニカルノイズを大幅に低減させています。革新の吸気システム、大径キャブレター+ストレートインテーク。ダイレクトリフターの採用によって、従来よりさらに垂直化したストレートポートは、キャブレターから燃焼室までが完全な一直線となっています。キャブレターの取り付け角度は40°から52°になり、その分エアリーナーの容量も増大されています。またキャブレター本体は、スロットルボア径φ36mmという大径をもつVDJ2を、VFR750Fのために新開発。吸入効率をかつてない次元にまで高めています。V4ならではの優れた資質を引き出す、180°クランク+4into1マフラー。V4エンジン独自のパワフルにして、トルクフルな出力特性を発揮させるために、180°クランク+4into1・チャンパー付マフラーを採用。V4のポテンシャルを余すことなく引き出す高効率のエキゾーストシステムとなっています。しかも高い消音効果と、歯切れのよいエキゾーストノートを創りだしています。



この資質が、高尚な走りを生む。

進化したエンジンと調和させながら、シャシーを刷新。V4のポテンシャルを余すことなく発揮させるために、フレーム、サスペンション系も併せて高性能化を実施しました。ニューフレームとともに、プロアームを採用、前後サスペンションの見直し、そして適切なジオメトリーの設定など、スーパースポーツならではのトータルバランスを図りました。その結果は、全体にしなやかな剛性を持つ、フレーム、サスペンション系となっています。剛性バランスを追求した、新設計の5角形「目の字」断面アルミバックボーンツインチューブフレーム。エンジン搭載位置をより理想的なものとした骨格は、アルミ製「目の字」断面ツインチューブフレームを採用。それは、より軽く、小さく、強いというコンセプトをベースに、VFR750F専用設計されたものです。特にメインパイプからスイングアーム・ピボット部に至る箇所を大きく、剛性はもちろん、しなやかさをも追求しています。またリアスイングアーム・ピボットプレートも大型化され、新採用のプロアームとあいまって、VFR750F独自のフレーム形態を創りあげています。しかも、全体のねじれ剛性を適度にバランスさせるという剛性コントロールが施され、ハンドリングの洗練を図っています。高次元バランスされたプロアームを新採用。リアアームにはコンピュータ解析を駆使して生まれた、湾曲構造の軽量プロアームを採用。スイングアーム・ピボット部を箱型鋳造し、横・ねじれ剛性に対応しています。また、定評のプロリンク・サスペンションにはスプリングプリロードアジャスト機構付のリアアクションユニットを採用。これらのリア構成により、リアな路面追従性とトラクションを実現しています。優れた作動性と安定した減衰力特性を実現、カートリッジ型フロントサスペンション。フロントフォークは、剛性の高いφ41mmの大径肉薄サスペンションを採用。ダンパー部には、伸び・縮み側に対して優れた減衰力特性を発揮するカートリッジ・タイプを装備しています。これはテンションバルブ、コンプレッションバルブをシリンダーに内蔵。エア混入を防ぎ、ダンパーの安定した減衰力性能を獲得するものです。●エンジンレイアウトのマス集中化、キャスター度、トレール&ホイールベースの見直しなど、徹底的に計算し尽したジオメトリー。それはライダーの快適性や操縦性を重視したライディングポジションの設定でもあり、VFR750Fに軽快な旋回性と優れた直進性をもたらせています。●フロントにダブルディスクブレーキを採用、コントロールラブルで高いストップングパワーを発揮します。●フロント・リアともに17インチのワイドラジアルタイヤを装備。



走りに表現される、高品位。

機能的に、そして快適にリファインされたスタイリング。スリムでコンパクトなV4エンジンだからこそ、この高性能フォルムが生まれてきたのです。ライダーの身体をもフェアリングの一部と考え、スラント化したフロント部からテール部まで、徹底的に空力特性を追求。デュアル化されたフラッシュサーフェスヘッドライトを採用したフロントカウル、そしてラム・エア式スクリーンの採用は、風圧によるライダーの疲労を大幅に低減。同時に、空気抵抗の減少も可能にしています。また、フレームサイドにエアインテークダクトを設け、エンジンの冷却効果に貢献。リアカウルと調和し、VFR750F独自のサイドフォルムを形成しています。質感を大切にしたいエクイブメント。●精悍にして美しいフロントフェイスを持つ、デュアル・ハロゲンヘッドライト。●空力、デザイン、被視認性を考慮した、カウル一体式フロント/リアウインカー。●オフセット時にアンダーカウルの一部として機能をはたすサイドスタンドカバー。●取り回し、タンデムラン時に便利なアルミダイキャスト製のグラブバー。●フレキシブル・ジョイントによって、ホイールメンテナンス向上とマスの集中化を両立させた、上下可動な右出しエキゾーストマフラー。●その持てるポテンシャルを鮮明に印象づける、フル装備の高品位インストールパネル。●落ち着いた深い艶を表現した、入念なペインティング。



●車体色：グラニットブルーメタリック



SPECIFICATIONS

型式 RC36	総排気量 748cc	変速機形式 常時噛合式6段リターン
全長×全幅×全高 2,180mm×710mm×1,175mm	内径×行程 70.0mm×48.6mm	変速比 1速 2.846 2速 1.882 3速 1.450
軸距 1,470mm	圧縮比 10.5	4速 1.227 5速 1.111 6速 1.035
最低地上高 0.130m	最高出力 77PS/9,500rpm	減速比(1次/2次) 1.939/2.687
シート高 0.800m	最大トルク 6.6kgm/8,000rpm	キャスト(度) 26°0'
車両重量 246kg	キャブレター型式 VDJ2	フレーム 99mm
乾重量 224kg	始動方式 セルフ式	タイヤサイズ(前) 120/70R-17 58H
乗車定員 2人	点火装置形式 フルランシスタ式バッテリー点火	タイヤサイズ(後) 170/60R-17 72H
燃費 25.5km/ℓ(60km/h定地走行テスト値)	潤滑方式 圧送潤滑併用式	ブレーキ形式(前・後) 油圧式ディスク
最小回転半径 3.3m	潤滑油容量 3.8ℓ	懸架方式(前) テレスコピック式
エンジン型式 RC35E	燃料タンク容量 18ℓ	懸架方式(後) 片持ち式シングルアーム(プロアーム)
水冷4サイクルDOHC4バルブV型4気筒	クラッチ形式 逆式多板コイルスプリング	フレーム形式 バックボーン(アルミツインチューブ)

■道路運送車両法による型式指定申請書数値 ■製造事業者/本田技研工業株式会社

メーカー希望小売価格 ¥839,000(北海道、沖縄および一部離島を除く) ※価格には保険料・税金(消費税を含む)・登録などに伴う諸費用は含まれていません。 ●定地燃費は定められた試験条件のもとでの値です。したがって、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。 ※本仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。 ※車体色は印刷のため実物と多少異なる場合があります。 ※速度警告灯設置車もタイプ設定してあります。(10,000円高)

※PRO-LINKは、本田技研工業株式会社の登録商標です。 ※PRO-ARMは、本田技研工業株式会社の登録商標です。

●ヘルメットを正しくかぶりましょう。●点検整備を忘れず。●安全のため改造は止めましょう。●心にゆとりのもてるスピードで走りましょう。●カーブ・交差点ではスピードをひかえめに。●追越しは余裕をもって。●よく見る、見られるため、昼間でもヘッドライト点灯走行をしましょう。

We Like Bikes.

●バイクには、バイクにふさわしい服装で乗りましょう。

ライディングに求められる服装は、まず機能に徹していることです。道路上でよく目立ち、身体にフィットした長袖、長ズボンで、運転しやすく動きやすいものを選びください。ヘルメットのあごひもをしっかり締め、手袋も忘れず。

●愉快なバイクライフに1枚。いつでもどこでも使える

H・A・R・Tメンバーズカードがお役に立ちます。

バイクに乗るたびきっと新しい楽しさを見える。H・A・R・Tは、バイクライフを心からエンジョイしたい人のために、特典やイベントをいろいろと用意したホンダのライダーズクラブです。DC/VISA、ユースホステルとのジョイントで使いみちもグリーンとアップし、いつでもどこでも使えるようになったH・A・R・Tメンバーズカード。これ1枚で、キミのバイクライフはグッと充実。お申し込み、お問い合わせは



お近くのH・A・R・T加盟ホンダ二輪販売店へどうぞ。

●HMS(ホンダ・モーターサイクリスト・スクール)で

確かな技術と安全運転の知識を習得しませんか。

ライディングの基本とマナーを徹底的に身に付け、さらに上のクラスの二輪車をめざしたい...そんなライダーのために、交通安全教育センター(レインポート橋川と、交通安全教育センター(浜松)、鈴鹿サーキット交通安全教育センター、交通安全教育センター(福岡)にHMSがあります。ここでは経験豊かな専門のインストラクターが確かな技術と安全運転の知識を的確に指導いたします。お申し込み、お問い合わせはお近くのホンダ二輪販売店へどうぞ。

●バイクの「ライディング・アドバイザー」があなたのお近くにいます。

ホンダ安全運転普及指導員はバイクを安全、快適にお乗りいただくためのセーフティアドバイザーや運転技術をお教える、バイクの「ライディング・アドバイザー」です。バイクに関することなら何でもこ

相談ください。あなたの近隣のホンダ二輪販売店で、ホンダ安全運転普及指導員がお待ちしております。

●より楽しく安全なバイクライフのために、ホンダでは「HSR(ホンダ・セーフティ&ライディング)プラザ」づくりを全国にすすめています。

実践的カリキュラムで、しっかりしたライディングテクニックと安全の知識が身につくスポーツライディング・スクールをはじめ、話題のニューマシンの展示試乗会やバイクを使っている遊びなど、イベントがどっさり「HSRプラザ」。さらにはコースの個人使用もOK。ここはバイク好きなキミたちのための気軽な広場です。いま「HSRプラザ」は東京、大阪をはじめ、全国各地にその輪をのびのびと広がっています。参加のお問い合わせ、お申し込みは「HSRプラザ」所在地のホンダ二輪販売店へどうぞ。



「もっと楽しく、安全なライディング」ホンダは実践します。



●ホンダ・セーフティ・ライディング・アドバイザー

ホンダでは、ただいまスポーツバイクをお買い上げの皆さまに「セーフティ・ライディング・アドバイザー」を実施中。キミもトライしてみませんか。



●ホンダ・スポーツ・ライディング・スクール

ガードナーをはじめとするトップライダーの助言のもとカリキュラムが作成された「スポーツ・ライディング・スクール」急加速からのフルブレーキングなど、腕に覚えのあるライダーに十分に手応えある実践的内容です。全国で開催していますので、ふるってご参加ください。

お求めやすく便利な「ホンダクレジット」をご利用ください。



わずかな現金とほんたうな手紙で、ホンダのバイクが手に入る。お求めいただけます。

ホンダカードをおもちになれば、キャッシュレスで、全国のホンダカード加盟店のホンダ製品及び用品の購入、車検等、総額100万円(利用限度額)までご利用いただけます。また、簡単な手続きで分割払いもできます。JCBホンダカードは、34に国内併合されて15万円のJCB加盟店(全国各地のホテル、デパート、専門店、ガソリンスタンドなど)でもご利用いただけます。

●お問い合わせは、ホンダ販売店(加盟店)へお気軽にどうぞ。

ホンダカード



ホンダ東京自販

〒156 東京都世田谷区桜3-20-7
TEL No 03 (3426) 1221 (代)
FAX No 03 (3706) 1220 ENET



① 静かにやさしく、いい運転。② やめよう、マフラーの不正改造。③ いつでもどこでも、絶対しない空ぶかし。マフラーの芯をぬいたり、マフラーを切ったり、マフラーをはずしたり、レース用のマフラーに付け替えたりする不正改造は、騒音のもと。みんなに迷惑をかけてしまいます。

HONDA 本田技研工業株式会社 〒107 東京都港区南青山2-1-1 ☎03(423)1111

静かにやさしく、いい運転。●やめよう、マフラーの不正改造。●いつでもどこでも、絶対しない空ぶかし。マフラーの芯をぬいたり、マフラーを切ったり、マフラーをはずしたり、レース用のマフラーに付け替えたりする不正改造は、騒音のもと。みんなに迷惑をかけてしまいます。

本カタログの内容は1990年2月現在のものです。 30VF75F-K-002 秘

